## きのこ等の特用林産物の安全確保対策

- □ 安全な生産資材の導入、放射性物質による汚染の軽減
- 野生の山菜やきのこの採取に関する情報提供

#### 具体的な取組

- 1.安全なきのこ原木の確保 (きのこ原木の購入支援、きのこ原木の需給のマッチング)
- 2. きのこ原木・ほだ木の除染や簡易ハウス等の導入
- 3. ガイドラインに沿った栽培管理の普及・指導
- 4. 放射性物質の汚染を低減させる栽培技術の普及
- 5. ホームページ、パンフレットによる情報発信、巡回指導







農林水産省

## (参考)きのこ原木等の当面の指標値

- きのこ原木や菌床などは全国に流通する可能性。
- 安全なきのこを供給するため、きのこ原木・菌床などの 安全基準として放射性セシウム濃度の当面の指標値を設 定。

当面の指標値(H24.4月~)								
きのこ原木及びほだ木	50 Bq/kg							
菌床用培地及び菌床	200 Bq/kg							

ほだ木:きのこ原木にきのこの菌を植えたもの

菌床:おが粉や栄養材等を混合した培地にきのこの菌を植えたもの

農林水産省

#### きのこ・ 山菜

# きのこ類、山菜、野生鳥獣肉

		検征	<b> 斯間</b>		検査点数	基準値超過点	数超	過割合		検査期間	検査点数	基準値超過点数	超過割合
菌床 しいたけ	事故後	後から平成23年度まで			358	3	9	2.5%		事故後から平成23年度ま	<del>ී</del> 1,881	268	14.2%
		24年度			868		0	0%		平成24年度	2,257	195	
	平成25				869		0	0%	その他	平成25年度	2,230	50	
		26年度			830		0	0%		平成26年度	2,169		
		1 1 1			754		0	0%	きのこ	平成27年度	2,117	24	
	平成28	- 1 12 3			617		0	0%		平成28年度	2,084	23	
	平成29				494		0	0%		平成29年度	1,887	16	
		30年度(8月8日まで)			84		0	0%		平成30年度(8月8日まで)	214	C	
		び後から平成23年度まで			1,093			33.3%		事故後から平成23年度ま		138	
		24年度			1,513			14.1%	山菜	平成24年度	1,950		
r 古十		25年度			1,298		2	0.2%		平成25年度	3,184	142	
原木	平成26	7 7 7			1,996		3	0.2%		平成26年度	3,562	62	
いたけ					2,139		0	0%		平成27年度	3,423	63	
		28年度			2,362		0	0%		平成28年度	4,178		
	平成29				2,263		4	0.2%		平成29年度	3,241	41	
	半成30	0年度(8月8日まで)			644	1	0	0.0%		平成30年度(8月8日まで)	2,957	111	
	100%									事故後から平成23年度ま		394	
										平成24年度	1,248	493	
									野生	平成25年度	1,354	417	
										平成26年度	1,345	349	
	80%	%			■原木しいたけ □ その他きのこ			-	鳥獣肉	平成27年度	761	167	
	00 70		шикс	30.7217		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	10000			平成28年度	1,711	378	
基準			□山菜		■ 野生鳥!	<b>獣肉</b>				平成29年度 平成30年度(12月27日ま	1,669 ( ි	130 58	
										千成30年度(12月27日ま	(C)   039	30	9.1%
	60%												
基準値超過割合	00 //												
刮 合	40%												_
	20%												
		事故	女後から	平成	24年度	平成25年度	平	成26年度	平成2	7年度 平成28年度	平成29年度	平成30年度	※野性鳥獣肉 12/27までの

集計対象: 食品中の放射性物質に関する「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」において、検査対象自治体となっている17都県 農産物に含まれる放射性セシウム濃度の検査結果(農林水産省)、食品中の放射性物質の検査結果について(厚生労働省)より作成